

海の声

VOICE OF OCEAN

地域の皆様と保護者の皆様と
子どもたちとわたしたち
御所浦小でおこすステキな奇跡

感謝

コロナ禍、これまでに例のない
一年間となりました。何度も書き
ましたが、それでも御所浦小は歩
前に進めました。
すべては明るく素直にがんばる
子どもたちと、それを支えてくだ
さる保護者のみなさまあってこそ
です。

私たちも一年一区切りの中で仕
事をしていきますが、今年のスタッ
フで精一杯の仕事させていただ
きました。本当にありがとうございました。
いました。
ここ御所浦小で、新しい一年を
始める人、新しい地で新しい一歩
を歩み始める人、さまざまです。
でも確かなことは、ここで出
会った人、こと、もの、そのすべ
で次の新しい自分を創ると言う
ことです。そしてこの出会いは永
遠です。
そしてそれらは子どもに限った
ことではなく、保護者のみなさま
も、そして私たち職員も一緒です。
この出会いに感謝して、ステキ
な一年をかみしめて、明日への一
歩を踏み出しましょう。きつと新
しい一年もステキな一年になりま
す。
一年間本当にありがとうございました。



令和2年度はコロナ禍のもと、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のお陰で「チーム御所浦」で一年を無事に乗り越えることができました。本当にありがとうございました。来年度も「チーム御所浦」を合い言葉に、皆様のご協力をよろしくお願いたします。(教頭:福山哲也)
素直で優しい子どもたちが今年も全力で頑張りました。毎回最後は全員で協力して頑張る姿にわたしも元気をもらいました。感謝しています。(4年担任:中村ひとみ)

私たちの声

理科専科として、3年生以上の子どもたちと楽しく賑やかに授業ができました。実験や生き物の観察に目を輝かせ、丁寧に記録をまとめることができる子どもたちを、いつも素晴らしいと感じています。(教務主任:熊野靖久)

この1年間、子どもたちは図書室にたくさん来てくれました。本を借りる時や、勉強で調べものに著した時のお手伝いができてよかったです。(学校司書:福浦秋子)

だれの言葉でしょう?

(答えはこの通信の左下です)

悲しいけれど、3月は別れの季節です。でもこの別れの悲しさを体験するからこそ、人は出会いの喜びをかみしめ、やる事ができるのだと思えます。しっかりと別れて、しっかり出会う、毎年来るこの季節の大切さを、三月を、かみしめましょう。

今年度、熊本市から赴任してまいりましたが、島の子どもたちの素直さ、保護者の皆様、地域の皆様の温かさに感動しています。御所浦小のために頑張ります。(2年担任:清岡剛央)

1年あつという間に過ぎていきました。花壇で作業をしていると、よく声をかけてくれた子どもたち。いつも元気をありがとうございました。(学校主事:浦田圭子)

コロナ禍、そして55年間で最も体調の悪い中でしたが、とても充実した一年になりました。みなさまとの出会いに感謝です。(校長:木村純一)

「先生、外に行ってください！」朝から自分の荷物を素早く片付けると、元気よく外へかけ出す1年生。何事にも全力で取り組み、やる気いっぱい元気いっぱいの1年生11名に、たくさんパワーをもらいました。毎日がとても楽しかったです。(1年担任:原田恵子)

毎日、子どもたちとのふれあいやキュンとしたことを家族に話しています。御所浦の子どもたちから心の栄養をもらっています！(保健室:小島由紀)

1年間、笑顔があふれたのびのび学級。二人の仲のよさと学習へのがんばりに毎日うれしい思いをしていました。笑顔と喜びをありがとう。(のびのび担任:森奈々子)

3年生の子どもたちと元気いっぱい過ごすことができました。一番の思い出は、見学旅行で、ちくわの秘密を知ったり、議会室に行ったりしたこと。心に残る1年をありがとうございました。(3年担任:石阪加奈子)

御所浦小学校
学校通信
令和3年3月22日
文責・木村純一

23

私たちの声

朝早くから校庭での草取りやなわとびにがんばるみんなに元気をもらいました。さらに来年度もそれ以上の活動を期待します(個別指導:原田勝成)

